



## “心を耕す”

校長 大門 信吉

冬の足音が近づいてきました。今月に入り、富山県理科教育研究大会や県西部若手教員研修会が行われ、県内から多くの先生方が来校されました。参観者の多くから「子供たちの主体的な学習ぶりに感心した」との声が多く聞かれ、うれしく思っています。学習面はもちろん、子供たちの心を耕し育てる取組をこれまで以上に充実させていきたいと考えています。その中で、今週行われる活動をご紹介します。



22日（水）には児童会活動「全校縦割り遊び」を実施します。これは、普段行っている異年齢集団による縦割り清掃班（1～6年生を含む約10人のグループ）ごとに、おにごっこや風船バレーなど6年生のリーダーが中心となって考えたゲームで遊ぶものです。最近、地域の子供たち同士が外で遊ぶ姿をあまり目にしなくなりました。また、子供たちの遊びも個別化しており、異年齢の子供たちが共に遊ぶ姿も見られなくなっています。そんな中、異年齢集団でそうじをしたり遊んだりする機会を学校で保障していくことは、子供たちの絆や人間関係を深めるだけでなく、リーダーシップを発揮したり集団行動を学んだりする上で有意義であると考えます。

23日（木）は、勤労感謝の日です。西条校下社会福祉協議会が校区の一人暮らしのお年寄りに弁当を配付する活動に、お手伝いとして全校で87名の子供が参加します。地域の一員として、お年寄りを大切に思いやりの心をもって活動に参加してほしいと思います。また、29日には「西条パトロール隊感謝の集い」が行われます。子供たちは各学年ごとに歌や出し物を準備し、日頃お世話になっている方々に感謝の気持ちを伝えようと張り切って取り組んでいます。

そして、24日（金）には、JAXA（日本の航空宇宙開発政策を担う研究・開発機関です）から講師をお招きし、「JAXA宇宙授業～身近な道具で宇宙をつくってみよう～」を開催します。宇宙への興味・関心をもち、その不思議さやおもしろさを体感するだけでなく、将来の夢や憧れをもつ機会になればと願っています。

以上のような活動を通して、感じたことや学んだことを振り返る機会を設けながら、子供たちの心を耕し、豊かな心を育てていきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

※西条小学校ホームページのリニューアル後の総訪問者数が、のべ3000人を超えました。

今後も随時、HPに活動の様子を掲載し、学校情報の発信と家庭・地域と連携した学校づくりに努めます。

### 家庭でのルールづくりを！

11月17日（金）の学習参観後に「スマホ・ケータイ安全教室」を開催しました。講師の先生からネットトラブルに巻き込まれる恐さ

代表的なトラブル	
<b>依存</b>	<b>炎上</b>
・長時間利用 ・高額課金	・写真流出 ・個人情報流出 ・不適切発言
<b>人間関係</b>	<b>犯罪・出会い</b>
・いじめ ・グループはずし ・勘違い	・性犯罪 ・詐欺 ・有害サイト

について、具体的な事例を通して分かりやすく説明していただきました。「保護者はネットのリスクやそれを回避する方法を具体的に教えるべきである」「子供の安全を守るため、フィルタリングを適切に設定し、家庭でのルールを決めることが親の役目である」ことなど、子供だけでなく私たち大人も学ぶ点が多くありました。

パンフレットを配付しましたので、ぜひご一読ください。



